政治学方法論 I:課題 1 2014.10.01

政治学方法論 I - 課題 1

提出期限:2014年10月8日午前9時(日本時間)

提出方法:担当教員にメールの本文 の一部として送る

提出するメールの件名:政治学方法論1課題1

- I. 以下の各問に答えなさい。
 - 1. あなたの学籍番号
 - 2. あなたの学年 (3 年生 $\rightarrow 3$, 修士 1 年 \rightarrow M1, 博士 1 年 \rightarrow D1, etc.)
 - 3. 次の中から、最も興味のある分野を選びなさい:比較政治、国際関係、政治学方法論、法学、経済学、社会学、その他(その他の場合は具体的に記入)
 - 4. あなたの統計学の知識について、当てはまるもののうち最も大きな数字を選びなさい
 - (1) 統計学は勉強したことがない(統計学って何ですか?)
 - (2) 統計学を勉強したことはあるが、あまりよく覚えていない
 - (3) 標準偏差や分散、相関係数など、基本的な統計量を計算できる
 - (4) 最小二乗法とは何かわかる
 - (5) $(x'x)^{-1}x'y$ の意味がわかる
 - (6) 最尤法とは何かわかる
 - (7) 統計学はマスターしたので、わからないことがあれば何でも訊いてほしい
 - 5. あなたが普段最もよく利用する OS を選びなさい
 - (1) OS X
 - (2) OS X 以前の Macintosh
 - (3) UNIX または Linux
 - (4) その他
 - 6. あなたのコンピュータの知識・経験について、当てはまるもののうち最も大きな数字を選びな さい

政治学方法論 I: 課題 1 2014.10.01

- (1) コンピュータを使ったことがない
- (2) ネットサーフィンしかしない
- (3) 文書作成ソフトが使える
- (4) 表計算ソフトが [なんとなく] 使える [気がする]
- (5)「拡張子」とは何か説明できる
- (6) 統計分析ソフト (SPSS, Stata, R, etc.) を使ったことがある
- (7) 統計分析ソフト用のコマンド (スクリプト, etc.) を書くことができる
- (8) ファイルの管理はすべて Unix コマンドで行うのが当たり前だ
- (9) 自分専用のサーバを運用している
- (10) 自分はハッカーである
- (11) 自分は guru である
- 7. あなたは Python を使ったことがありますか。Yes = 1, No = 2
- II. I の解答を R のベクトルとして表現し、hw01.NAME (NAME は各自の氏名) という変数名で保存するコマンドを書きなさい。
- 例)hw01.YukiYanai <- c('012345', 3, '比較政治', 4, 1, 5, 1)

ヒント:Rに自分のコマンドを入力した後、length(hw01.NAME) と入力し、ベクトルの長さが問題数と一致していることを確かめるとよい

III. II の答えを e メールで担当教員に送りなさい。